

生地まち歩きマップ

名水まち歩き モデルコース

1. 名水横断コース 4km (150分)

神田パーク⇒2 前名寺の清水⇒6 神田の清水⇒7 弘法の清水⇒9 殿様清水⇒10 絹の清水⇒8 生地中橋⇒13 槍が崎灯明台⇒14 北洋の館⇒17 生地鼻灯台⇒19 生地台場跡⇒23 薬師堂⇒26 謙信手植えの松⇒25 生地温泉たなかや

2. 名水街道椎名コース 5km (90分)

32 魚の駅「生地」⇒12 弘法の清水⇒11 岩瀬家の清水⇒4 椎名道三のアドバイスでできた背戸川⇒5 椎名の小路⇒5 神明町の共同洗い場⇒3 中島の清水⇒2 前名寺の清水⇒6 神田の清水⇒7 弘法の清水⇒9 殿様清水⇒10 絹の清水⇒32 魚の駅「生地」

3. みなと散策コース 1km (40分)

32 魚の駅「生地」⇒9 海底地下道⇒14 清水庵の清水⇒8 生地中橋⇒12 弘法の清水⇒11 岩瀬家の清水⇒20 昆布屋の清水⇒32 魚の駅「生地」

★「住・定・夢の館」 (ジューテムのやかた)



【利用料】
1人1泊 3,000円
(中学生以下無料)
詳細は生地ふるさと暮らし協議会
黒部市コミュニティセンター
TEL 0765-57-1011



お問い合わせ
(一社)黒部・宇奈月温泉観光局
〒938-0802 富山県黒部市若葉3212番地1
TEL:0765-57-2851 FAX:0765-57-2852
黒部市商工観光課
〒938-8555 富山県黒部市三日市1301番地
TEL:0765-54-2611 FAX:0795-54-2607
※営業時間・定休日等は、各店舗へお問い合わせください。



Webで
くろべの情報
特集中!!



レンタサイクルがあるよ (無料)

- 黒部市コミュニティセンター TEL0765-57-1011
- 吉田科学館 TEL0765-57-0610
- 村椿公民館 TEL0765-57-1029

営業時間等については、各施設へお問い合わせください。

Webでくろべの情報特集中!!

お問い合わせ

きささ&ざっかういんく

飯澤醤油味噌店
甘酒製造

YKKセンターパーク

至黒部I.C (車で約11分)
北陸新幹線 黒部宇奈月温泉駅 (車で約12分)
宇奈月温泉 (車でOK)

干物・珍味お土産

海産物の高屋

よりみち

めしやつかさ食堂

至生地駅

しょうず 清水めぐり

- みどり町の清水**
背戸川のほとりにあり、緑色のとんがり屋根が目印。 ※現在管理されておりません。(非公開)
- 前名寺の清水**
生地で最も古い清水の一つで、まるやかな味がします。池のまわりを散策できます。
- 中島の清水**
ほかの湧水スポットと違い、屋根もなくコンクリートで囲っただけの簡素なつくり。
- 神明町の共同洗い場**
背戸川にかかる橋の横にあり、近くに住む人たちが洗い物をしたり、飲み物を冷やしたりします。
- 神田(しんでん)の清水**
名水街道沿いにあり、とうとうと湧き出す様子が美しい清水です。
- 弘法の清水(神明町西)**
湧水は清冽で昔ながらの素朴な風情を残しています。
- 弘法の清水(神明町東)**
名水街道から細い路地を入った先にあります。
- 殿様清水**
前田藩藩主が大変美味しいと賞賛された清水です。
- 絹の清水**
清水の隣の豆腐屋さんの豆腐が、絹のように滑らかだったことからこの名がつけました。
- 岩瀬家の清水**
皇国晴酒造の敷地内にあります。おいしい酒造りになくなくてはならないものです。
※平日・土曜日の8:00~17:00公開
(日曜日・祝日は非公開)
- 弘法の清水(四十物町)**
弘法大師様が杖で突かれ清水が湧き出すようになったという言い伝えにより命名されました。
- 大坪の清水**(生地第一温泉跡地)(非公開)
- 清水庵の清水**
松尾芭蕉が越中巡遊の際、「清水庵」と名付けられたという言い伝えがあります。
- 源兵サの清水**
隣の肉屋さんの屋号(源兵サ)からその名がつけました。
- 月見嶋の清水**
新治神社の境内にある月見嶋の池に湧き出す清水。
- 生地温泉たなかやの清水**
※見学をご希望の方は、たなかやのフロントへお越しください。
- 名水公園の清水**
黒部川扇状地湧水群が「全国名水100選」(1985)に選ばれたことを記念して作られた公園。
- 魚の駅の清水**
魚の駅「生地」の駐車場内にある清水。日展作家浦山一雄氏作のクルーザー像や、黒部の名水キャラクター「ウォー太郎」の石像も設置されています。
- 昆布屋の清水**
四十物(あいもの)昆布の店先に湧く清水。
- 醤油屋の清水**
飯沢醤油味噌店に湧く清水。

名所・歴史めぐり

- 前名寺天満宮**
前名寺天満宮は田村家が作ったお寺で、菅原道真の嫡子が描いた天神様が飾ってあります。
- 旧家田村家(非公開)**
初代田村善名是輝は戦国武将越前朝倉義影の家臣で、織田信長に敗戦した際、子法と共に生地に落ち延びました。藩政期には、富山湾東部海岸の漁業・海運の一切を統括していました。
- 神明社**
新治神社に次いで古い歴史を持っています。
- 椎名道三のアドバイスでできた背戸川**
- 椎名の小道**
- 分水嶺**
以前は、暴風雨のたびに川の水が逆流するなど、多くの水害に見舞われていましたが、椎名道三翁のアドバイスをもとに工事を行った結果、川のようにみや浸水がなくなりました。また、この時に作られた分水嶺も残っており、川の途中で東西に分かれる箇所を見ることができます。
- 願楽寺**
瑞鳳山と号し、真宗大谷派。光明本尊(もと常陸光明寺蔵)、三方正面阿彌陀如来像(もと常陸国如来寺蔵)、金泥十字名号(もと三河國光西寺蔵)、聖徳太子騎馬絵蔵(もと甲斐福正寺蔵)、親鸞上人木像(もと信濃国西光寺蔵)などを譲り受け、現在いずれも寺宝となっています。
- 片持式旋回橋生地中橋**
橋の片方を基点に全体が回転する旋回可動橋。橋の原型考案者はレオナルド・ダ・ヴィンチと言われています。
- 海底地下道**
昭和57年に造られた地下道。海底の専用歩道は日本広しといえどもここだけ! 散歩途中に歩いてみたい場所です。
- 秋葉社**
- 火除宮**
生地は昔から火事が多く、防火意識を高める意味を込めて、火の宮が町の各所に造られました。現在は3カ所のみ現存しています。年に1~2回、火祭りが各町内で行われています。
- 伝七マの地藏尊(海からあがった地藏尊)**
伝七マという屋号の親爺さんがある日漁に出て、石の地藏を拾いました。翌朝近くの戒光院に地藏をしょっていくと、軽かった石の地藏が、戒光院の前で急にずっしりと重くなり、そのままその場に安置されたと言われています。
- 槍が崎灯明台**
享徳3年(1454年)8月の暴風で多くの漁船が遭難しかけた際に一筋の光明が見え、それを頼りに陸へたどり着くことができました。しかし火の気はなく、後に新治神社の霊火であったことがわかり、その霊火に対する報恩と今後の海の目印に常灯明をもうけたと言われています。
- 北洋の館**
生地まち歩きのみどころ。北洋漁業の歴史や漁船位置測定器などが展示されており、漁船漁業の変遷をたどれるようになっています。
TEL(0765)57-5055
- 西の宮・秋葉社**
兵庫県西宮神社がその起源と考えられています。現在も糸びす祭りが毎年7月末に開催されています。
- 仏海庵**
生地は火事が多い地域だったため設置されました。
- 航路標識生地鼻灯台**
白黒に塗り分けてあるのは、灯台の背景にある高い山々に雪が積もっても、確かめられるようにするためです。 ※登れません。
- 解脱庵**
釈迦如来蔵が安置されています。(非公開)
- 生地台場跡**
嘉永3年(1850年)8月に加賀藩が外国船の来訪に伴い、海防のため、海辺に大筒台場を築造することを受けて設置されたものです。
- 阿彌陀堂地名由来の石仏尊像**
(火の宮・恵海作の地藏尊) 京都にある本山の大僧正恵海上人の作と言われています。粗末に扱われていた中、信心深い人の夢枕に立たれ、「我は阿彌陀堂の開祖の仏である。今、自分は火災にあって恵比寿神社の通路に倒れた状態になっている」とお告げがあり、行ってみると夢のとおりになっていたそうです。
- 芦崎西の宮**
生地鼻灯台横の「ガメ宮」がその起源と言われ、当初、真っ黒な丸石を神体として奉り、地引網などの漁師の信仰のより所となっていました。
- 龍泉寺**
真宗本願寺白雲山龍泉寺は、もとは真言宗高野山金剛峰寺の末寺として、寛喜2年(1230年)に越中国新川郡白森神沢池のほとりに建設されました。龍の彫刻が3つあり、中央にある素朴で古ぼけた一刀彫の龍は、左甚五郎の作と伝えられています。
- 薬師堂**
薬師堂は別名庚申様(おこしんさま)と言われ、生地温泉たなかやの守り神ともなっています。
- 十二所社・水神社**
生地の水神社には、水波(みずは)能売神(のめのかみ)が祀られています。
- 生地温泉たなかや**
戦国武将上杉謙信によって発見されたと言われています。また、詩人田中冬二が郷土を想い詠んだという「ふるさとにて」の詩碑が玄関横に遺されています。
- 謙信手植えの松**
上杉謙信が、病気のため危篤状態となったとき新治の神のお告げを受け、神の教えのとおり入浴している内に、病気はすっかり治ったそうです。謙信は大変感謝し、松を植えたと言われています。
- 経妙寺**
松尾芭蕉が北陸行脚の際に立ち寄ったことで知られるお寺です。芭蕉翁が清水庵にも寄られ、大いに正風体の発句を奨励されたと言われています。
- 専念寺**
清和源氏の嫡流である畠山庄治重能(武蔵国)の子、次郎重忠(鎌倉幕府のご家人)を父に持つ証性房は関東二十四輩(親鸞上人の直弟子二十四人の意味)第八番蓮生寺(福島県白川郡柵倉町)を開基。畠山信了が入善町の上飯野白の森で専念寺を開基しました。その後黒部川の氾濫により生地浦に寺院を移しました。
- 新治神社・新治公園**
おおよそ天智天皇の時代、700年以前の創建であると言われていて、8月に放生祭があり、湧水地であった月見嶋の池で稚鯉等を放し、魚族の繁殖を祈願します。
- 浅野ヒツタ家具工業(株)**
1945年創業。平成21年に「現代の名工(卓越した技能木工部門指物職)」に選ばれました。お一人お一人の気持ちや思い出を大切にしたい家具づくりをしています。
TEL(0765)56-8157
- 多宝院金毘羅社**
金毘羅大権現が祀られています。漁師がお祈りをしたところ、生地は魚も多くとれて栄え、住民は安全な生活を送れるようになったということです。
- 魚の駅「生地」**

食めぐり

- 奥村鮮魚店**
こだわりの刺身と、新鮮な焼き魚をお楽しみいただけます。
生地 515 TEL0765-56-8030
- 嶋倉鮮魚店**
おいしい焼き魚を食べることができます。
※15:00頃に焼き上がります。
生地 527 TEL0765-56-8134
- タカタ精肉店**
名水ボークコロックが人気です。
生地 572 TEL0765-56-8627
- 泉田醤油店**
パリ万国博覧会名誉賞受賞。「番仙」と「黒部名水のつゆ」がオススメです。
生地 698 TEL0765-56-8005
- 飯沢醤油味噌店**
富山県産の米、大豆、黒部の名水を使い、味噌を作っています。
生地 中區 85 TEL0765-56-9700
- 皇国晴酒造**
明治20年創業。地下150mから湧き出る名水を仕込みに使用しています。
生地 296 TEL0765-56-8028
- 生地蒲鉾**
昭和2年創業。しなやかで口当たりの良いかまぼこを製造しています。
生地 376 TEL0765-56-8064
- まつや菓子舗**
銘菓「ほしがれい」は、田中冬二「ふるさとにて」を題材に作られたお菓子です。
生地 経新 4393-2 TEL0765-56-8153
- 佐賀屋菓子舗**
郷土のお菓子専門店。あずま焼き、カステラなどが好評です。
生地 中區 428 TEL0765-56-8117
- 海産物の高岡屋**
昭和2年創業の干物専門店。選りすぐりの海産物・干物を取り揃えております。
飯沢 729 TEL0765-56-8611
- 四十物昆布**
昭和24年創業。北海道から上質の昆布をお届けしています。
生地 中區 339-5 TEL0765-57-0321
- お惣菜とコーヒー&ランチ彩**
ランチのほか、お惣菜の持ち帰りもできます。
生地 中區 260-1 TEL0765-56-8783
- ういんく**
地元食材を使った日替わりランチなど、いろいろなメニューが楽しめます。
生地 神區 429-1 TEL0765-57-0375
- うおや商店・富寿し**
とれたて新鮮な地場の魚が味わえます。
生地 経新 4392 TEL0765-56-8066

- 魚の駅「生地」**
くろべ漁業協同組合の直販施設。とれたて館では、とれたて新鮮な魚や、黒部の特産品が販売されています。できたて館は新鮮な魚を味わえる食事処。航海灯では自分で魚を焼くこともできます。
生地 中區 265
『できたて館』 TEL0765-57-3567
・炭焼きレストラン航海灯
・寿司居酒屋 番屋 ※完全予約制
『とれたて館』 TEL0765-57-0192
 - 北洋の館**
海辺のギャラリーカフェ & 美味しい魚販売所
生地 芦崎 330
TEL0765-57-5055
 - めしやつかさ食堂**
各種定食がおいしい食堂です。
13:30 からカラオケも楽しめます。
吉田 382-1 TEL0765-56-8564
 - よしみち**
郷土海鮮料理店。
※あらかじめ予約してからお越しください。
飯沢 805-2 TEL0765-57-0539
- ☆営業時間、定休日等は各店舗へお問い合わせください。

黒部市内路線バス 新幹線生地線

ダイヤはこちら

所要時間 30分

黒部宇奈月温泉駅 - 魚の駅「生地」間

大人 200円
小人 100円
未就学児は無料

フリー切符 大人 500円
小人 300円
(平日限定)

お問い合わせ
平日: 0765-54-8671
(黒部モビリティサービス株)
休日: 0765-54-1010
(黒部市タクシー協会)
休日は60分前までの予約が必要です

..... 新幹線生地線バスが停まります。
★ レンタサイクル受付場所